

自主事業報告書

事業名	新潟市老人憩の家なぎさ荘
(1) 実施状況（実施日時・利用人数等） ① 利用者との交流（利用者ボランティア） 内容：なぎさ荘内外の景観・施設内修繕・清掃等を中心に、利用者によるボランティアを実施する。 目的：なぎさ荘利用者と老朽化した施設改善及び交流を図る。 日時：随時 参加：なぎさ荘利用者（延べ数 162 人） ②利用者との交流（困り事相談） 内容：なぎさ荘利用者を対象に、相談を実施する。 目的：なぎさ荘利用者との交流を図り、困り事に対応する。 日時：随時 参加：なぎさ荘利用者（延べ数 8 人） ③利用者との交流（Wi-Fi 設置） 内容：なぎさ荘利用者を対象に、Wi-Fi 設置を案内する。 目的：なぎさ荘利用者の要望を取り入れ対応する。 日時：令和 7 年 4 月 22 日（日）～ 随時 参加：なぎさ荘利用者 ④利用者との交流（LINE 公開認証） 内容：なぎさ荘利用者を対象に、LINE 公開を案内する。 目的：なぎさ荘利用者の案内・要望を取り入れ対応する。 日時：令和 7 年 5 月 20 日（日）～ 随時 参加：なぎさ荘利用者 ⑤利用者・地域との交流（ヨガ） 内容：なぎさ荘利用者・近隣地域住民を対象にヨガ会を開催する。 目的：なぎさ荘利用や地域への案内・交流を図る。 日時：毎週水曜日 13：30～15：00 参加：なぎさ荘利用者、近隣地域住民（延べ数 186 人） ⑥利用者・地域との交流（ひきこもり支援） 内容：なぎさ荘作業・手伝い等を通して近隣地域住民と交流する。 目的：なぎさ荘利用や地域と広く交流を図る。 日時：随時 参加：ひきこもり支援利用者（延べ数 43 人）	

⑦利用者との交流（障がい者ボランティア）

内容：なぎさ荘内外の景観・施設内清掃・事業のお手伝い等を中心に、障がい者によるボランティアを実施する。

目的：近隣地域の障がい者及びなぎさ荘利用者との世代間交流を図る。

日時：随時

参加：近隣地域の障がい者（延べ数 17 人）

⑧利用者・地域との交流（障がい者製作品販売）

内容：なぎさ荘利用者・近隣地域住民を対象に販売会を開催する。

目的：なぎさ荘利用や地域への案内・障害者製作品を通し交流を図る。

日時：隔月第 2 木曜日

参加：なぎさ荘利用者、近隣地域住民（延べ数 5 回）

⑨利用案内・地域との交流（たのしみたい会）

内容：なぎさ荘利用者・近隣地域住民を対象になぎさ荘の案内をする。

目的：なぎさ荘利用や地域への案内・イベントを通し交流を図る。

日時：令和 7 年 11 月 16 日 10：30～15：00

参加：なぎさ荘利用者、近隣地域住民（延べ数 84 人）

⑩学生と利用者との交流（青陵大学学生ボランティア）

内容：なぎさ荘内外の景観・施設内清掃等を中心に、学生によるボランティアを実施する。

目的：学生の実習及びなぎさ荘利用者との世代間交流を図る。

日時：令和 7 年 10.11 月水曜日 活動時間：1 時間 30 分

参加：青陵大学学生（延べ数 18 人）

⑪利用案内・地域との交流（ささえあいまつり）

内容：なぎさ荘利用者・近隣地域住民を対象になぎさ荘の案内をする。

目的：なぎさ荘利用や地域への案内・まつりを通し交流を図る。

日時：令和 7 年 10 月 25 日 10：00～15：00

参加：ささえあい生協利用者、近隣地域住民

⑫利用者・地域との交流（健康相談会）

内容：なぎさ荘利用者・近隣地域住民を対象に健康相談会を開催する。

目的：なぎさ荘利用や地域包括支援センターの案内・血圧測定等を通し交流を図る。

日時：令和 7 年 6 月 24 日 10：30～12：00

参加：なぎさ荘利用者、近隣地域住民

(2) 目的の達成状況

多種多様なニーズに合わせた自主事業に取り組むには、利用者の安全・安心・快適な利用、地域との連携、近隣施設との連携を目的としたもので、どの事業も盛況で好感的なご意見をいただいていたため、次年度以降もすべての自主事業を引き続き開催を検討したい。

また、特に評判の良かった事業においては、規模拡大などを検討しており、利用者や地域住民のために更なる必要性のある施設を目指し、また、この施設を認知していただき新規利用者の獲得に努めたいと考える。

(3) 利用者の反応・満足度と今後の対応

参加者アンケートの結果、すべての評価項目で「満足」の評価結果であり、特に職員の対応については高評価をいただけたことはうれしい結果である。施設は老朽していて劣化による汚さが目立つ箇所も多くあるが、今まで以上の清掃、利用者対応、自主事業に取り組んでいきたい。

改善要望では、光熱水費の高騰がさらに加速すると思われます。今までと同程度のサービス・満足度の維持が難しくなっています。今後の予算及び運営の方法の見直しの検討を希望します。

また、施設の案内について、場所が分かりにくい。案内看板の設置など高齢者にわかりやすい表示をして欲しい。バス停を降りてからもどちらの方向に進めばよいかわからない。といった指摘が多かった。これまでの表示（掲示案内）と変更していないため、新潟市が設置した当初からの課題・問題点と考えられる。今後新潟市と協議し、案内方法や表示の仕方について改善を行いたい。

今後も引き続き満足度の高い評価いただけるよう努力し、更なる施設運営、自主事業の改善に努めたい。

(4) 収支決算

(単位：円)

	大項目	予算額	決算額
収入	入浴利用料金収入 1/2	2 2 8, 6 0 0	2 2 9, 2 6 0
	自主事業収入	5, 0 0 0	8 2, 6 7 6
収入合計 (A)		2 3 3, 6 0 0	3 1 1, 9 3 6
支出	事務費	2 3 3, 6 0 0	1 3, 1 4 0
	光熱水費	0	1 4, 0 3 2
	使用料及び賃借料	0	3, 6 7 0
	<u>指定管理業務会計に充 てる経費</u>	0	2 1 3, 2 4 7
支出合計 (B)		2 3 3, 6 0 0	2 4 4, 0 8 9
差引 (C = A - B)		0	6 7, 8 4 7
内訳	翌年度自主事業会計の 積立金となる経費	0	6 7, 8 4 7